

町田に、生きる。

1958年2月1日、

東京都で9番目の都市として産声を上げた町田市は
今年、市制60周年を迎えました。

鳥たちがのびやかに大空を飛び、風そよぐ田園風景は
繰り返される開発でベッドタウンへと姿を変え

約6万人だった人口は43万人に達しようとしています。

いつの時代でも、自分が生まれ暮らした場所は

とても大切に、愛おしいもの。

ただ、忙しなく過ごす日々の営みの中で

私たちはそんな大切なことに気づくことも、

まちのために力を尽くした古の人たちに

想いを馳せることもありません。

交通の利便性と自然の豊かさをあわせ持つ私たちのふるさと。

歴史が息づき、文化が薫るまちで

人のあたたかさに触れながら、生きていく。

さらに成熟し続けるここ町田市で

人生をゆつくり楽しんでみませんか。

町田市名誉市民の三橋國民氏が2月4日にご逝去されました。

素敵な「まちびと」を作って、町田の文化レベルを高めてほしい。

そんなメッセージとともに、題字を描いてくださいました。

ご逝去を悼み、心からご冥福をお祈り申し上げます。



サウスフロントタワー町田(原町田4丁目)より北西を望む 撮影 松田康司